

素材生産事業における労働生産性の向上

1. ねらい

木材需要の拡大に伴う安定的・効率的な素材の生産体制を確立するため、素材生産事業者及び民有林関係者の方々と連携して生産性向上に取り組んでいます。

2. 概要

- ① 素材生産事業者、民有林行政担当者、有識者、局等担当者等による現地検討会の開催。
- ② 事業者の自主的な取組を支援し、局等が事業者をサポート。
- ③ 推奨事業地での成果をホームページへアップ。
- ④ 事業者等が行う勉強会や発表会の支援等を、「生産性向上実現プログラム」として実施。

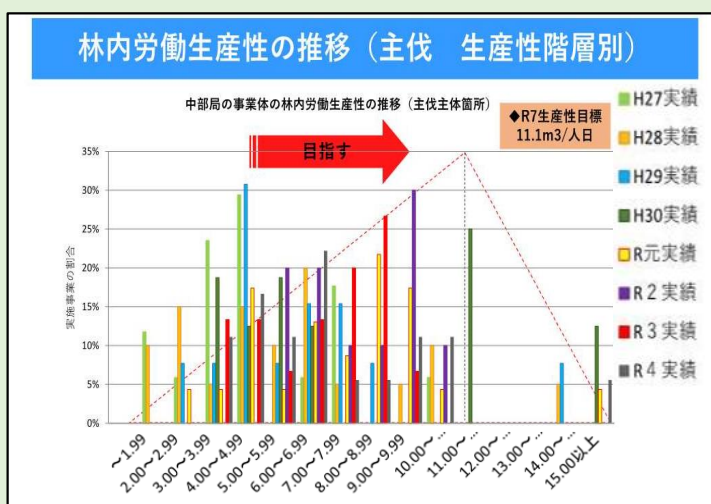


生産性向上現地検討会

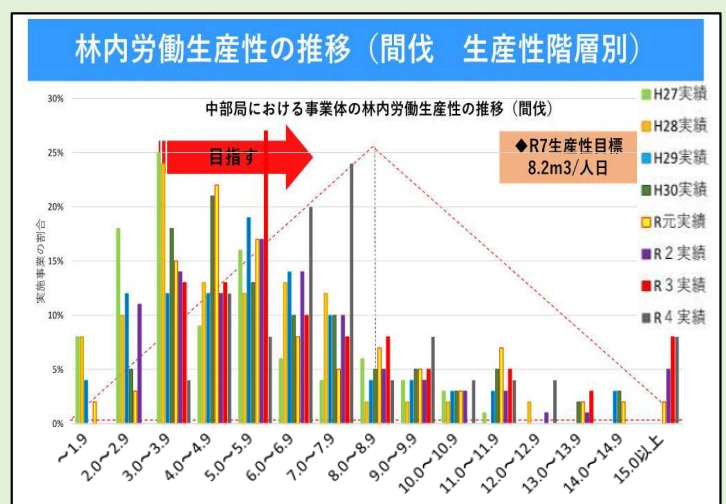
3. 成果

各種取組の成果として、事業者全体の底上げが図られていますが、R7年度に達成すべき林内労働生産性目標である主伐で11.1 m³/人日、間伐で8.2 m³/人日に向けて、引き続き取り組んでいきます。

各事業者が、機械よりも技能者の動きを優先した柔軟な人員配置、日報分析によるボトルネックの解消などにより、低コストで高効率な生産システム構築に向けた工夫を行っています。



林内生産性: m³/人日



林内生産性: m³/人日

4. 問い合わせ先

資源活用課 電話026-236-2677